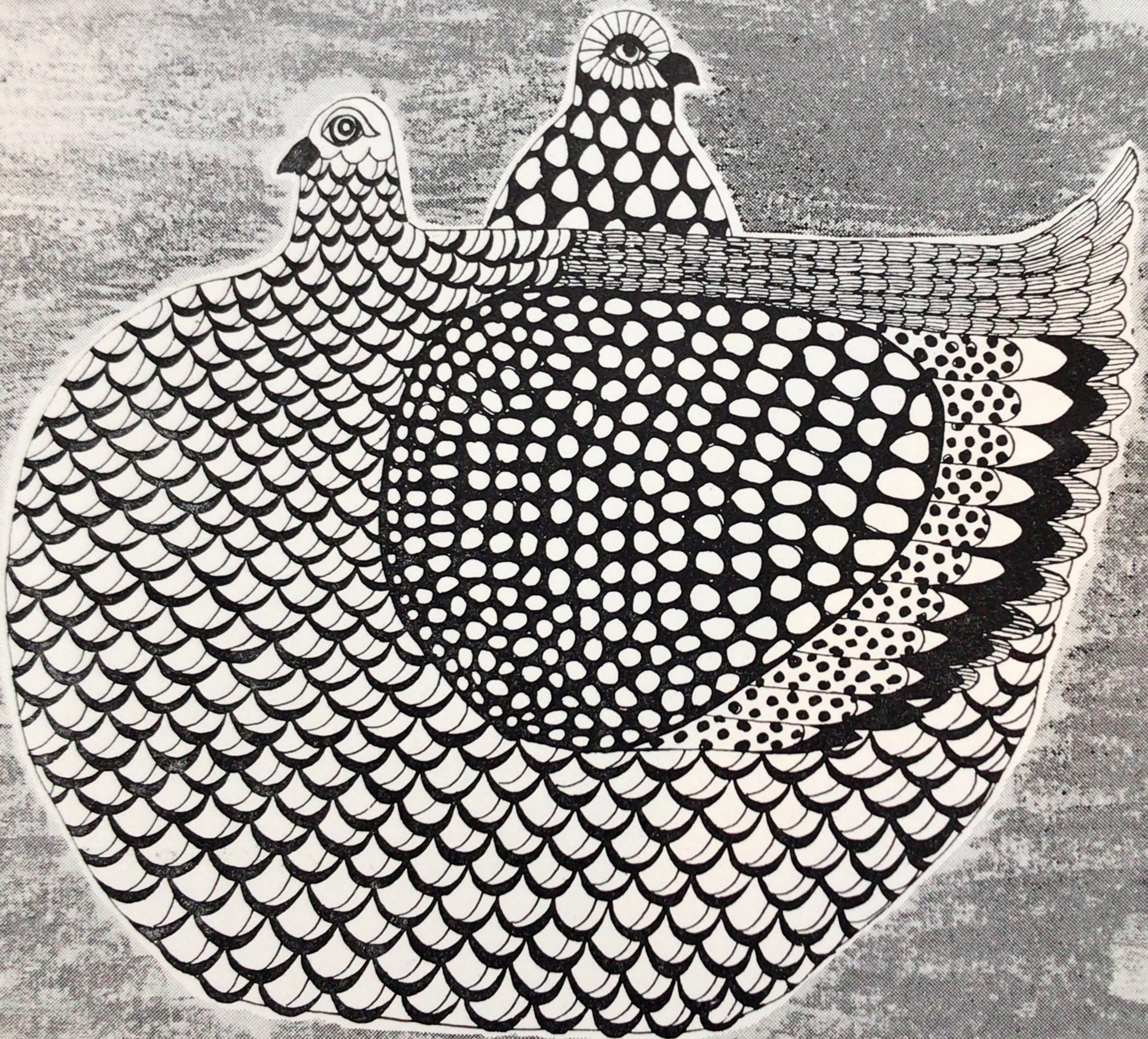


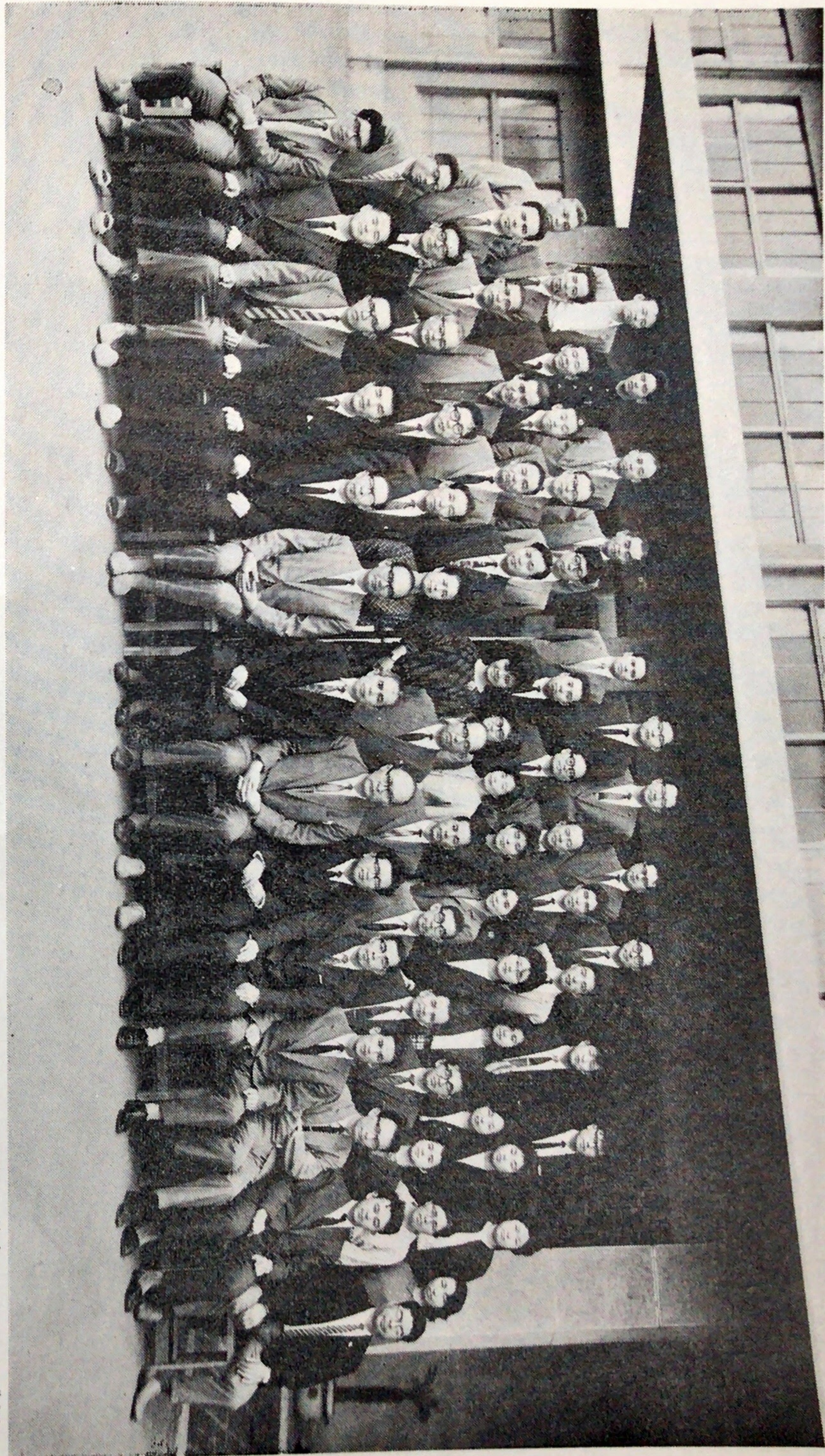
紫 笥



文京萬校同窓會報

No. 10

母校で活躍しておられる方々



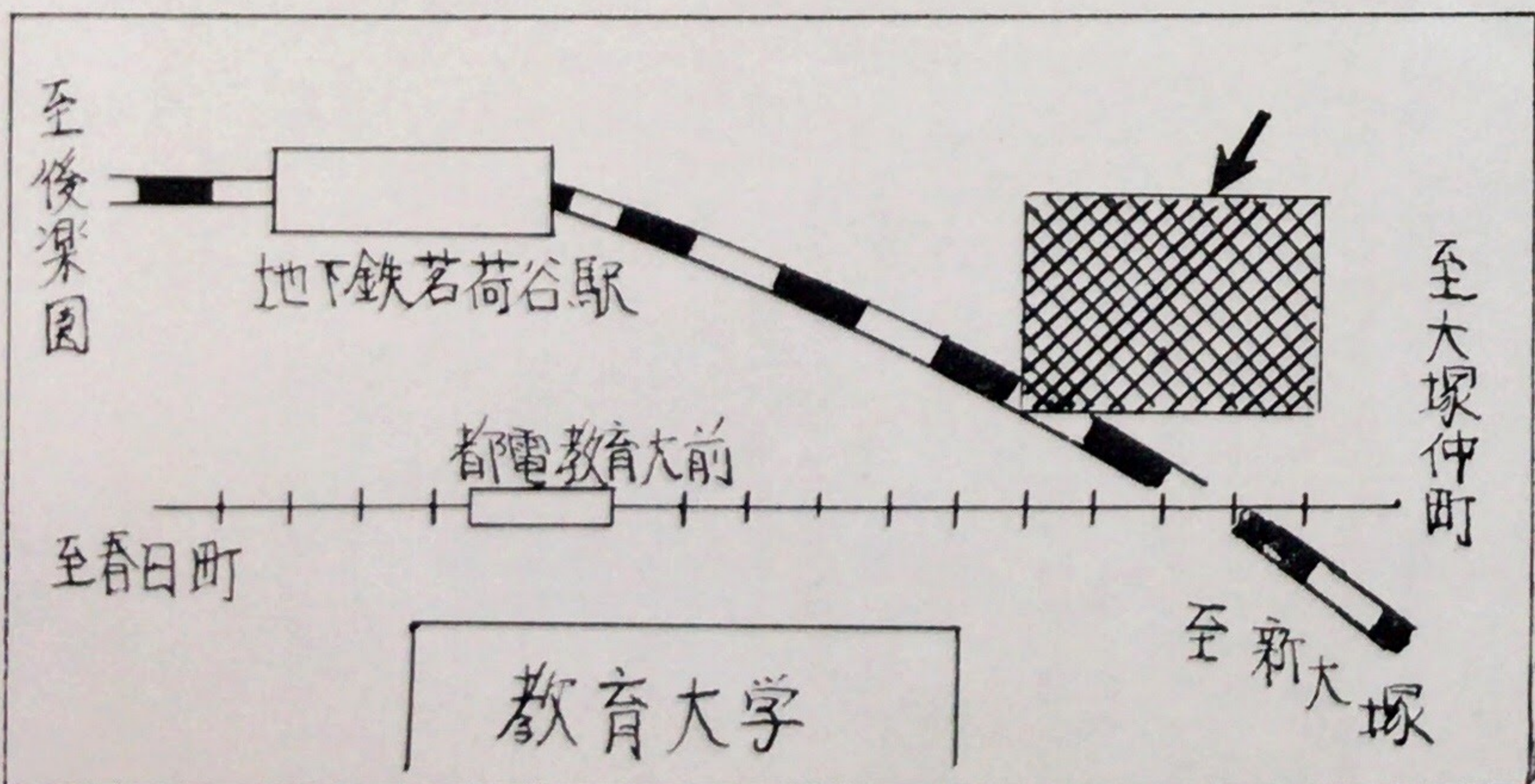
●お名前 教科 着年は9ページに
40年10月6日写す

総会のお知らせ

下記の要領で第4回同窓会総会を開催いたします。2年に1度の総会で
すし、特に今年は「同窓会館建設」の機運が高まって来たときでもあり
ます。万障お繰り合わせのうえご多数の参加をお待ちしております。

記

- 日時／昭和40年11月14日（日）
午後2時から5時まで
- 場所／茗溪会館（地下鉄茗荷谷駅 都電・都バス教育大前 下車）
- 会費／500円



同窓会館が欲しい

その動向と問題点について

今年の五月、同窓会幹事会で、新しく一つの委員会が誕生しました。「同窓会館設立委員会」がそれです。これまでかけ声だけは盛んでしたが、具体的なことにはなにも手をつけられていなかった同窓会館だけに、非常にうれしいニュースです。もちろん委員会がスタートしたからといって簡単にすぐ建つものではないでしょう。いろいろな問題がたくさんあるはずで、そこで今号では、その問題点や委員会の活動をレポートしてみました。都合のよいことに十一月十四日(日)に同窓会総会が開かれます。その席上での活発なご意見を待ちしています。

委員会活動報告

「同窓会館を建てよう」という声が五年ほど前から起り、同窓会の従来の活動に加えて考慮されてきましたが具体化の方法は取られていませんでしたが、本年5月の幹事会で委員会はじめて設けられ、本格的にその活動に

入りました。(各委員の名前は裏表紙を参照下さい。)

5月29日、第一回会合。6月3日に同窓会館をもっている同窓会のうち、竹早高校(柏豊会(豊島高校)、淡交会(両国高校))を訪問し、設立の過程、資金の捻出、現在の利用状況、管理の方法などを調査。6月25日、この調査にもとづいて研究会を開く。具体化に関する諸問題を討議。以下それをまとめてみました。

どの様に利用できるのか

同窓会の本部設置、今度の活動の拠点にする。現在母校の事務室に間借りしているため記録保存、備品保管などにも事欠く状況にある。母校に同窓生である西岡先生、赤坂先生が在任されていなければ誠に心もとない状態にある。クラス会、OB会などの会合に利用する。卒業間もないクラス会は学校を利用することもあるが年度が古くなるにつれ会場に

苦勞しているようです。会館があればそういうややこしい事が一切なくなりクラス会はその年度の人も簡単にすぐ行なえる。そうすれば他のクラス会の状況も良く解り先生方も気楽に出席していただけるようになるでしょう。同窓生の進学・就職・嫁ぎ先等を常に正確に掌握記録してあれば会員相互の利益をはかることが出来る。

例えばあなたの身内のものが原因不明のよるな難病にかかった場合信頼出来る親身な医師に見てもらいたいと思われる事でしょう。その場合本部へ連絡して戴ければ記録により何年卒の誰が何処でその方の専門の医師として活躍しているのをご紹介を……。

また営業マンは会館へ来て記録を見れば自分と同じ業界にいる先輩、後輩を探しその人に援助を乞うことも出来るのではないのでしょうか……。

上記の場合はほんの一部の例でまだまだたくさん相互利益に活用出来るはずで、

進学のための浪人の方、国家試験を受けるべく勉強する大学生などに開放し勉学の場とする。また進学の方には時間の余裕のある先生方に特定の時に講師になっていただき講習会を開き在校生を含めて進学指導に当たっていただく。

同窓生以外にも同窓生の紹介があれば開放

して同窓会の収益を計る。出来る会館の運営にもよりますが結婚披露宴も可能になり見栄を考えない方は実費で利用して戴けます。

どこに建てるか

学校内の敷地に建てるか学校外の敷地に建てるかになります。学校内の敷地を利用すれば同窓会の資金で建てて都へ寄付することになりますので当然都の管理下にはいることになり改修、増築などの問題は全て都に申請し許可を得なければならなくなり運営上大変不便なものになります。しかしこの土地代の暴騰している現在地代が不要になることは設立に一步近づぐことになり、学校には隣接しているので設立後の維持、管理の面でも大変有利といえるでしょう。学校外に設立した例として、同窓会の会館を紹介してありますが最も理想的状態と思えます。

費用および資金の調達

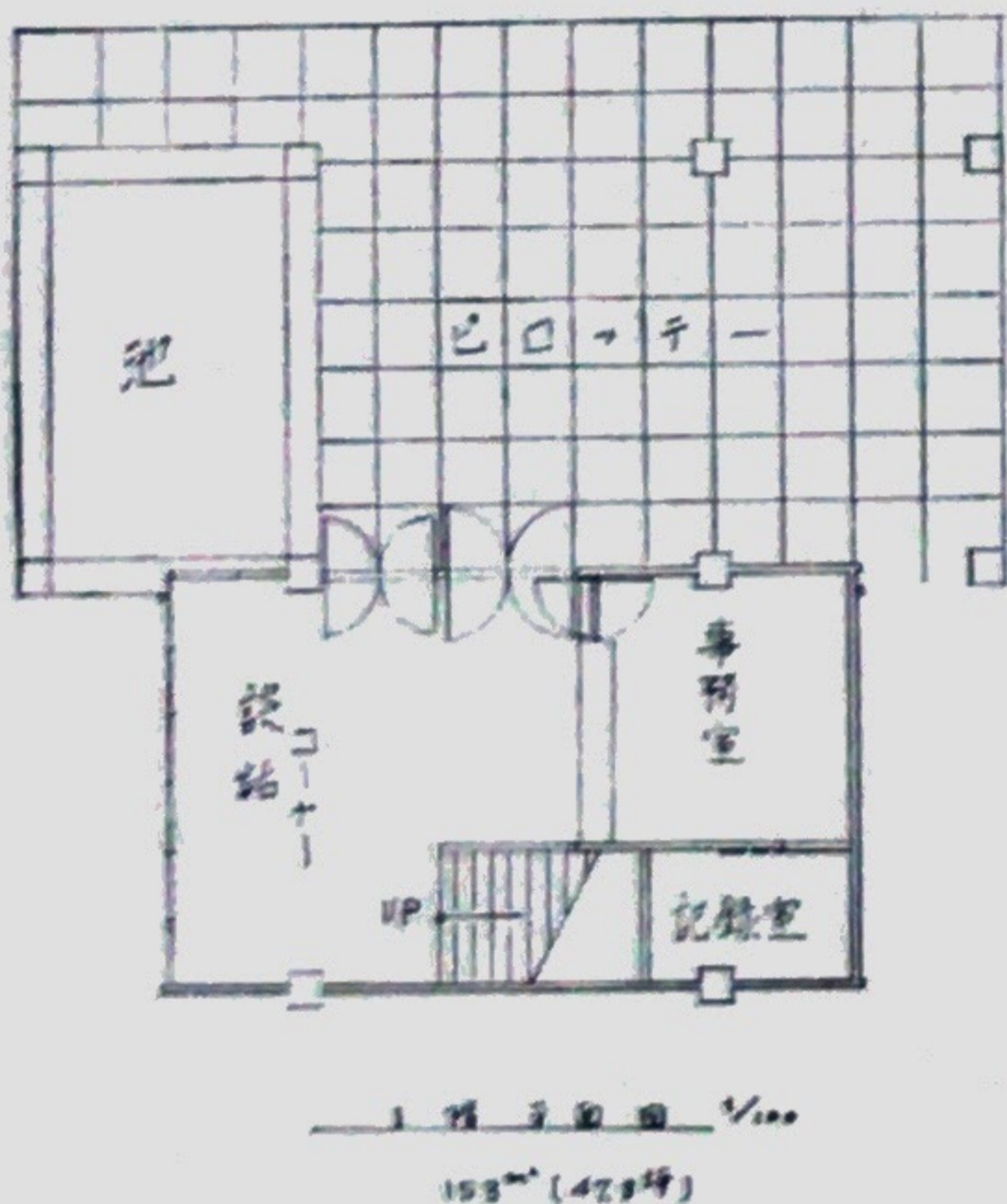
費用はかければいくらでもかかるものですが、むしろどれだけ資金を集められるかになって来ます。ここに紹介してある平面図は土地代別にして約一千万円の予算を想定したもので機能的にも適していない所も多々あります。今鉄筋コンクリートの建物を建てれば約一千万円の費用はどうしてもかかるでし

う。さて一千万円は口にすることは簡単ですがいざ集めるとなると大変な問題です。委員会でまた決め手になる結論は出ていません。あくまで単純な計算で考えれば現在五千五百人の同窓生がいますので一人当り二千元寄付してもらえば可能なことです。しかし全員が両手を挙げてこの案に賛成してくれるかどうか……。一期の卒業生と十七期の卒業生とでは経済的背景に大きな差もありますだけに、簡単に割りきれない問題です。

管理および維持

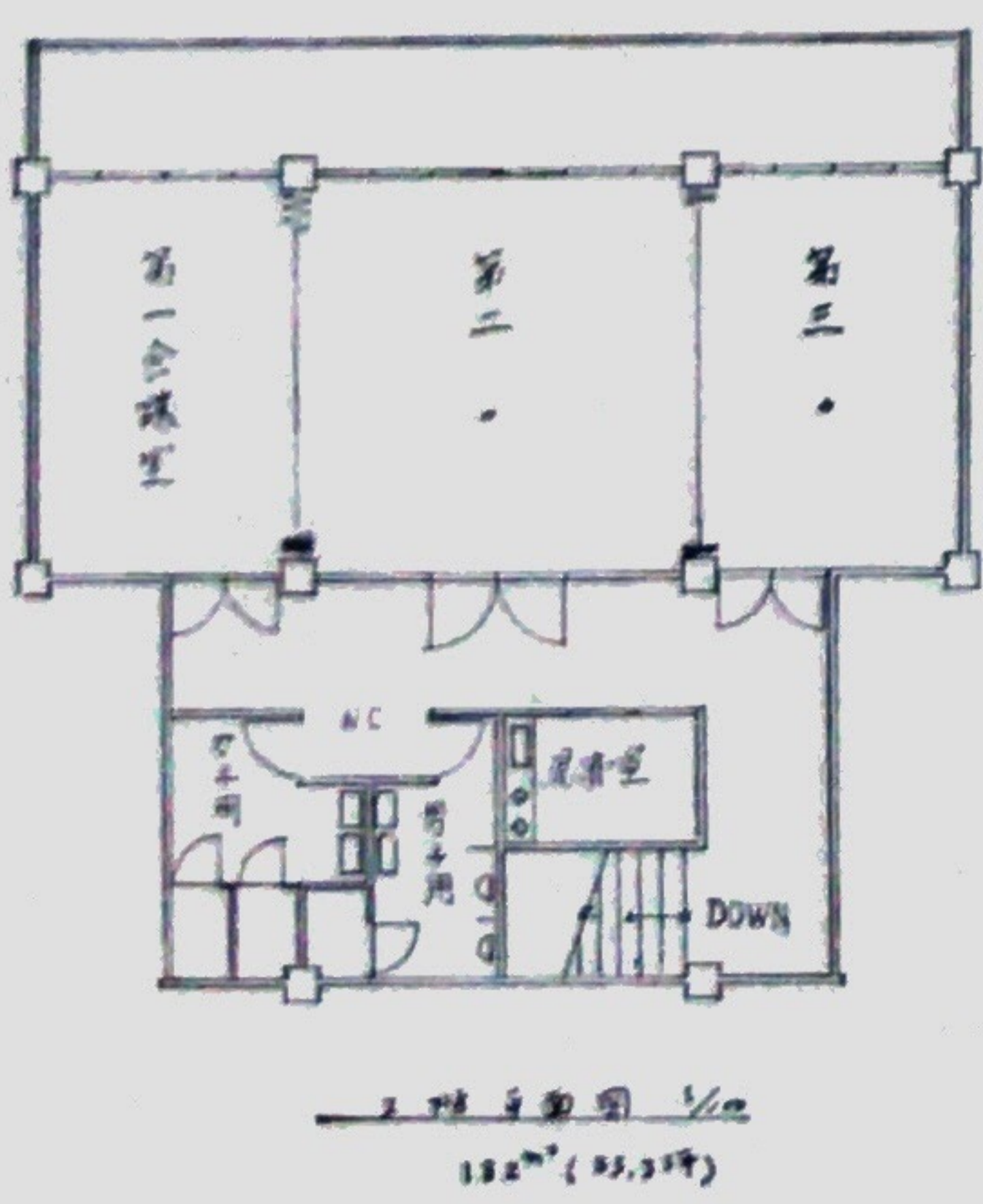
学校内の敷地に建てれば当然学校の管理下

一階平面図(158m²)



におかれ維持についても学校にお願いする様になることと思われれます。その際は管理、維持だけ学校にお願いし、利用するのは同窓会というのでは虫がよすぎる話になります。昼間は生徒ホールとして利用するか、現在ある食堂とタイアップして一階を食堂、二、三階を生徒ホール兼同窓会館という様に会館自体も敷地、管理、維持の点から変らざるをえないことになる場合も充分にあります。学校外に建てれば同窓会に見られる様に専属の管理人に住居してもらい管理、維持していくことになると思えます。二七年卒D組 柴田佳次 防衛施設庁本庁勤務

二階平面図(182m²)



たかむの 篁会館の場合

設立 昭和二十六年に同窓生相互の親睦を深めるために数名の強力なる有志により設立。まだまだ戦後の言葉が鮮烈に存在していた当時に心ある有志により十四年を経た今なお立派に使用出来る会館を設立されたことに感銘せざるを得ません。

敷地 竹早高校の敷地が学芸大学のものがあった関係上同校内の敷地に設立することが出来ず当時空地であった同校の隣接地に土地五十坪を購入し建設、財団法人として登記、土地代四十万円、建設費百五十万円。

資金 資金集めには同窓生各個人宛の郵便により寄附を依頼、約一年半の間に第一次より第四次に渡り協力を訴えたとのこと、更に音楽会、映画会、バザー等開催し強力な運動を展開した。

現在の利用状況 会館の場所内容は下図の通りであり現在の利用状況は毎月定期的に生花、習字、日本画等の稽古ごとに多数の参加者が利用、又会員の紹介があれば会員外の会合にも貸席し勿論在校生にも開設、クラブ活動の集り、現役、OB(G)との会合に利用

されている。

使用料
午前十時—午後三時 六百元
午後四時—午後九時 六百元
又は場合により
一名につき会員三十円、非会員四十円
(冬期の場合は暖房代は別)

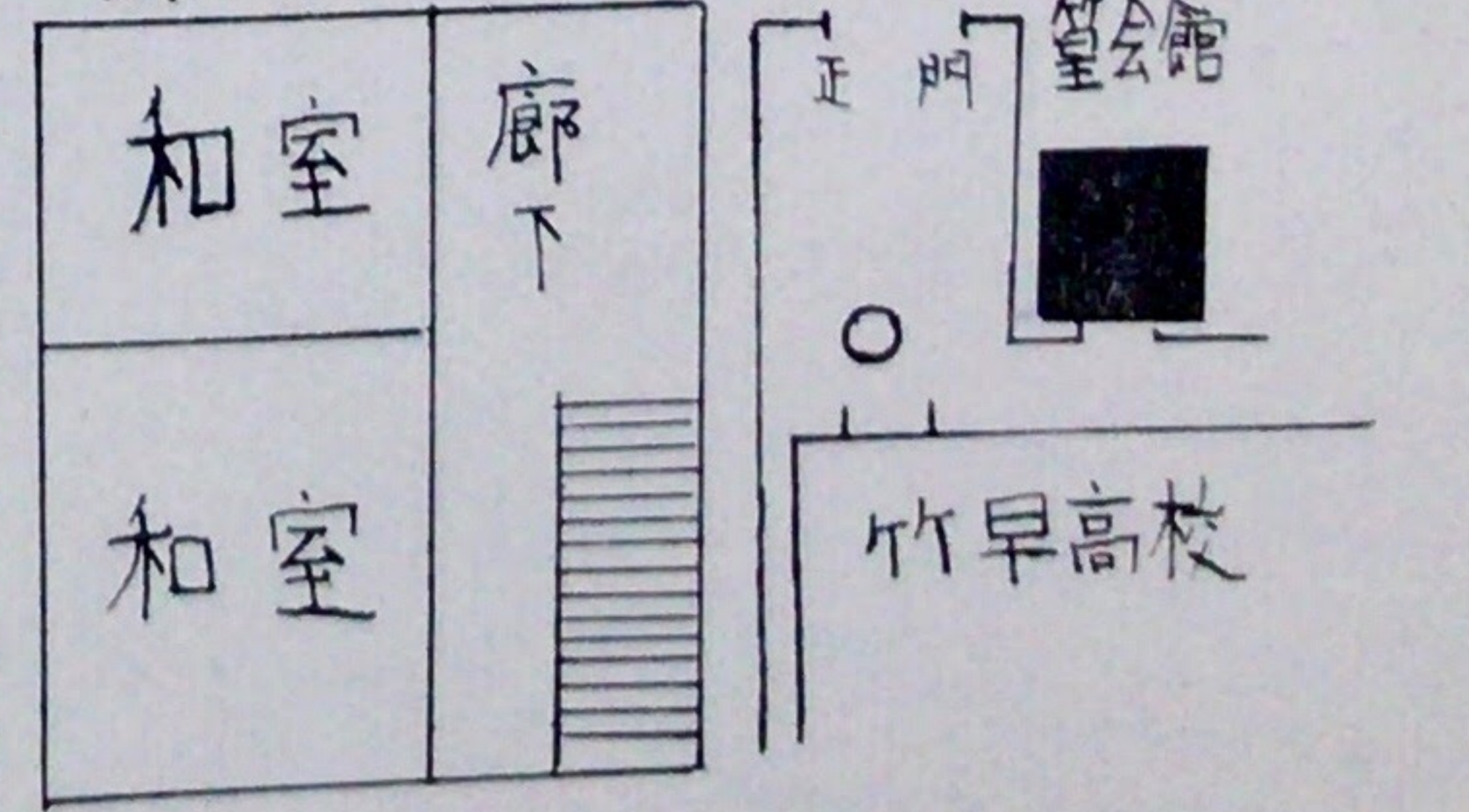
管理 管理の方法は下図にある通り管理人が会館内に居住しており会合予約の受付、使用料の徴収、会計管理、清浄、維持、売店管理等々を一切受持ちその管理人の報酬は篁会の会費より支払っている。

所有者 ここで一見気附かぬ点であるが他に見られる同窓会館は学校の敷地内に建てられていることが多く(敷地の関係で同窓会の資金で建築し学校に寄附することになる為)所有者は学校になっている。従って都立高校の場合は都の管理下におかれている。建物の改修増築一切学校を通じて都に申請し許可を得た後でなければ出来ない等の大変不便な結果になる。その点設立に際し土地代迄の資金集めは大変なことではあったが現在となって見れば篁会は財団法人である為会館よりの収入に対する税務処理等々の問題迄含めて大変理想的な状態にあると云えるのではないでしようか。

篁会館1階平面図



2階平面図



学校短信

▼大学を卒業以来十六年間青春をかたむけてご指導くださいました浜松一男先生(体育)は、四月に都立忍岡高校へ転任なさいました。

▼小田島孝先生(英語)は、名古屋工業大学に講師として転任なさいました。

▼月謝などで接触の深かった事務の原田やえさんは、四谷商業に転任されました。

▼文京祭は例年のように、十月九、十、十二日(九、十日文化祭、十二日体育祭)と開催された。今年は文京に初めて、エレキバンドが出現するなど、非常に盛況で、日曜日には「後夜祭」として、夕方から先生、在校生卒業生が一緒になって、フォークダンスを楽しんだ。

▼このところクラブ、同好会が急増しつつある。映画、ギター、吹奏楽、若い歌声、エレキ、軽音楽など、世代を反映した若ものたちのサークルが目立つが、反面箏曲、聖書、園芸など、洗い地道なものもある。いまの若いものはワカラナイなんていわないで、一度訪ずれてはいかが。在校生は先輩の指導を心から待っているそうだから……。

会計報告

昭和39. 4. 1 ~ 40. 3. 31

委員長 渡辺剛章 会計 西岡 弘

監査の上、正確である事を認証します。

監査 静谷晴夫、光山保士

1. 財産目録

(イ) 貸付信託	77万円
(ロ) 現金	188,992円
(ハ) 物品 開書庫, ハガキ印刷機, 書類入れ, 手提金庫	

2. 収支

(収入)	507,111円
寄付	5,000円
利子	46,902円
入会金	255,000円
繰越	20,209円
(支出)	318,119円
運営	36,950円
会報	30,000円
名簿	70,000円
通信	51,169円
信託	130,000円

第7回 ともっち展

11月13日(土)・午後1:00~
午後4:00
14日(日)・午前10:00~
午後3:00

於・文京高校視聴覚教室

文京高校美術部の卒業生たちが、社会に出てからもお互の親睦と向上をはかろうと、ともっち会を結成して、今年が10年目にあたります。会もこの10年間で順調に発展し、今では会員も70人になりました。本職の絵画きは少なく、サラリマン・エンジニア・BG・先生・学生など、いろいろな職業の人々が参加しています。

今年もこれら会員の年一回の美術展を母校で開催することになりました。この機会により多くの方々にご来場を願い、ご意見、ご批判をうかがい、今後の活動をより一層意義なものにしていきたいと思います。ぜひとも「ともっち展」において下るようお願いいたします。

〈連絡先〉 板橋区常盤台4-35
山本誠 電話(933)9675

昭和39年度大学進学状況

進学学校	浪人	現役	計	進学学校	浪人	現役	計
《国公立大》				武蔵工業大	1	3	4
東大	1	0	1	電機大	1	5	6
京大	4	1	5	芝浦工大	3	1	4
東大	2	3	5	工学院大	3	1	4
教大	1	0	1	国際キリスト教大	1	1	2
一外大	12	3	15	同志社大	1	0	1
埼大	1	2	3	東大	1	0	1
農大	6	2	8	国際商科大	1	0	1
水産大	1	0	1	千葉大	1	0	1
学大	2	1	3	北日大	1	0	1
横大	1	1	2	清女大	0	1	1
北大	1	0	1	明大	0	1	1
茨大	2	0	2	明大	0	2	2
宇都宮大	0	1	1	昭大	0	1	1
京大	0	1	1	独大	0	2	2
長大	1	0	1	阪大	0	1	1
東大	1	0	1	武蔵大	0	1	1
神大	1	0	1	拓理大	0	1	1
都大	5	3	8	天象大	0	1	1
横高	1	0	1	《短大》			
早大	35	24	59	共立女学院	0	1	1
慶大	12	7	19	フリス女学院	2	0	2
日大	5	6	11	山妻見学大	1	0	1
中明大	8	14	22	跡見学大	1	0	1
立法大	7	17	24	明大	2	0	2
理大	6	6	11	大農学大	4	0	4
上青大	8	11	17	治京女子学	1	0	1
東大	7	12	19	島女子学	1	0	1
成大	2	3	5	京看護学	1	0	1
成大	0	4	4	《私立大》			
邦大	3	1	4	早大	12	7	19
城大	1	1	2	慶大	5	6	11
	2	0	2	日大	8	14	22
				中明大	7	17	24
				立法大	6	6	11
				理大	8	11	17
				上青大	7	12	19
				東大	2	3	5
				成大	0	4	4
				邦大	1	1	2
				城大	3	1	4
				合計	161	203	364

四十年就職状況

- A組** (小田島孝先生)
 上原多恵子 (丸紅飯田)
 奥山由起子 (安田火災海上)
 金子 民子 (トヨタ自動車販売)
 鈴木 登子 (三菱商事)
 滝沢恵美子 (三菱銀行)
 中村久美子 (三菱商事)
B組 (田崎幾太郎先生)
 寺林 茂夫 (池田喜平商店)
 大和田和子 (三菱商事)
 小林 正子 (川崎重工)
 高橋 信子 (エーザイKK)
 直江 和子 (東京ベアリング)
 松本 文子 (明治薬科)
 持田なおみ (日本バルブ)
 鷺尾 明子 (丸善石油)
C組 (玉城琉先生)
 寺島 邦子 (第一生命)
D組 (毛利和夫先生)
 岩見千佳子 (千代田生命)
 清水由美子 (日本航空)
 田村真理子 (旭化成)
 中村 瑞枝 (三菱商事)
 早川 良子 (東京ガス)
 宮崎 澄子 (日商)
 山崎 敏子 (共栄火災保険)
E組 (越川義夫先生)
 渡辺 和己 (服部時計店)

- 青山 泰子 (住友銀行)
 安久津富子 (ダイハツ工業)
 首藤真佐子 (松坂屋銀座)
 東海林英子 (帝人)
 鈴木 芳恵 (大正海上火災)
 古川 幸子 (三菱銀行)
F組 (高田博司先生)
 市村光志郎 (大蔵省関東財務局)
 近藤 弘志 (衆議院速記養成所)
 谷 桂太郎 (板橋区役所)
 稲葉 雅子 (住友銀行日比谷)
 小橋 和枝 (エーザイKK)
 千脇 幾子 (エーザイKK)
G組 (荒井道雄先生)
 飯田多美代 (安田火災海上)
 川村 順子 (三菱石油)
 木ノ島静子 (博報堂)
 清水 邦子 (安田火災海上)
 鈴木喜美子 (伊勢丹)
 鈴木 雅子 (第一生命)
 高浪 洋子 (日本交通公社)
 寺内 和子 (伊勢丹)
 寺田 和子 (三菱商事)
 平野由美子 (大正海上火災)
 広部 道子 (朝日生命)
 深井 美代 (伊藤忠)
 堀口 恭子 (三井銀行)
 松本つぐ江 (日本機械輸出組合)
 森脇テル子 (日本交通公社)
 山本 隆子 (日本製粉KK)
 渡辺由喜子 (宝幸水産)
H組 (浜松一男先生)

- 秋山美和子 (三菱信託銀行)
 大畑 敬子 (サッポロ・ビール)
 岡野紀美枝 (第一生命)
 川波 淳子 (三菱銀行)
 貴志 紫乃 (博報堂)
 桑山美智子 (日本交通公社)
 小森ハツエ (博報堂)
 白浜 文代 (日本油脂)

- 高野キヨ子 (三菱銀行)
 滝口真佐子 (本田技研)
 田中 久代 (全販連)
 坪井美暉子 (三菱信託銀行)
 森吉 純代 (三菱銀行)
 八代 幸子 (プリンス自動車)
 渡辺真理子 (日本勧業銀行)

本年三月の卒業生の就職は昨年七月末迄に約五十%、十月末迄には九十以上決定してしまふその就職先もほとんどが一流会社で占められた。就職者にとつて大変楽な年だったと云える。来年三月の卒業生のこともなるかと少々違っている。十月十五日現在で七十%程度でしかない。しかも残留組にはまず一流会社は望めない。と云えそう。経済界には戦前戦後を通じて最大の不況の嵐があられているがその影響が明らかに現れてくる。しかしここで考えられることは昭和二十八から三十二年にかけての様な本當の就職難が来たのではないと云うことだ。今に就職側が会社を選択しているのだ、百貨店生命保険、証券、設備、内容は

就職戦線異状有り

一流会社並でも世間に知られてない会社、ましてや二三流の中小企業、商店は始めから敬遠されてる。又地域的にも丸の内を中心に中央千代田が好まれ一流会社でも他の地域では嫌われる傾向がある。この傾向は特に女子生徒には強い様である。生徒が会社を見分けることは大変難しいことである。だからテレビで宣伝する会社が有名であり、内容も良く自分の入社すべき会社と云う結論になるのだから、と云うか、とにかくテレビで宣伝しない会社は第二希望会社になることは明白である。同窓会の活動に進路指導をする必要がない、実社会をみる目を養わなければならないと思ふ。

●消息不明者欄
左の方々の消息が不明です。御存知の方はお知らせ下さい。また住所等の変更の際は直ちに御連絡下さい。電話は(981)八二二一です。

△三九年三月卒									
A	B	C	D	E	F	G	H	A	
相田伊久子	高橋美枝子	加藤 治男	野村 栄哲	細谷 尚三	宮本 克典	藤原 克彦	吉野 政子	霞 弘子	岩村 信広
杉田 弘子	吉田 幸子	堀田 利子	坂本志都子	荻田 邦子	吉田 法子	白井健太郎	新村 栄司	広田 正道	新崎やす子
佐山真保子	小野 雅子	長尾 和男	神保 国彦	阿部 光男	石黒 恵子	望月 清久	望月 清久	望月 清久	望月 清久
△三七年三月卒									
A	B	C	D	E	F	G	A		
大矢 昭三	山口 省三	喜田由美子	西野田鶴子	萩尾 佳子	大須賀式子	大矢 昭三	川島 詔雄	橋本 登	吉田 鞆男
黒田 和彦	市井 昭夫	鈴木 茂保	大山 達志	松本 貞幸	安間 繁	有馬桂太郎	高井新一郎	田中 紀昭	田中 信子
亀井 克彦	黒田 和彦	市井 昭夫	鈴木 茂保	大山 達志	松本 貞幸	安間 繁	有馬桂太郎	田中 紀昭	田中 信子
△三六年三月卒									
A	B	C	D	E	F	G	A		
川島 詔雄	橋本 登	吉田 鞆男	後藤 道子	田辺キミエ	飯塚日出男	宮本 篤則	松本 春野	山下百合子	有島 清
秋山多恵子	山畑 初栄	大武 茂	斎藤 貞二	川端 雅宏	武正 絃一	花田 宏	酒井 一男	鈴木 武光	関野 義昭
塚 秀雄	秋山多恵子	山畑 初栄	大武 茂	斎藤 貞二	川端 雅宏	武正 絃一	花田 宏	酒井 一男	鈴木 武光
△三五年三月卒									
A	B	C	D	E	F	G	A		
飯塚日出男	宮本 篤則	松本 春野	山下百合子	有島 清	曾我部 勉	橋本 定寛	河合 美成	横山 静江	船越 佳子
福田 昌治	松本 武夫	松本 良雄	水戸部泰雄	佐藤真智子	多嘉地和子	前田 良子	矢野美恵子	瀬田 和夫	西沢 俊樹
福田 昌治	松本 武夫	松本 良雄	水戸部泰雄	佐藤真智子	多嘉地和子	前田 良子	矢野美恵子	瀬田 和夫	西沢 俊樹
△三四年三月卒									
A	B	C	D	E	F	G	A		
河合 美成	横山 静江	船越 佳子	谷内 滋樹	富田 修	木村 恵子	関 尚子	芳川 猛	山口 桓生	前田 真治
三村 芳夫	森永 功	南 新	丸山 勝利	村上 正宏	和田 包三	川上 通子	石関美智子	乾 民子	設永 松子
三村 芳夫	森永 功	南 新	丸山 勝利	村上 正宏	和田 包三	川上 通子	石関美智子	乾 民子	設永 松子
△三三年三月卒									
A	B	C	D	E	F	G	A		
相倉 久八	向井 清	森岡 弘行	山北 善明	山元 謙一	伊藤美紀子	小林 久子	柳田万紀子	高橋 勝之	青木美代子
長谷川次郎(物17)	横山正明(数学21)	中尾澄子(数学25)	田崎幾太郎(国18)	大畑正一(社会36)	坂本博司(国語17)	玉城 琉(数学23)	越川義夫(英語22)	三列目右から	東 伸子(事務35)
長谷川次郎(物17)	横山正明(数学21)	中尾澄子(数学25)	田崎幾太郎(国18)	大畑正一(社会36)	坂本博司(国語17)	玉城 琉(数学23)	越川義夫(英語22)	三列目右から	東 伸子(事務35)

△三三年三月卒									
A	B	C	D	E	F	G	A		
相倉 久八	向井 清	森岡 弘行	山北 善明	山元 謙一	伊藤美紀子	小林 久子	柳田万紀子	高橋 勝之	青木美代子
長谷川次郎(物17)	横山正明(数学21)	中尾澄子(数学25)	田崎幾太郎(国18)	大畑正一(社会36)	坂本博司(国語17)	玉城 琉(数学23)	越川義夫(英語22)	三列目右から	東 伸子(事務35)
長谷川次郎(物17)	横山正明(数学21)	中尾澄子(数学25)	田崎幾太郎(国18)	大畑正一(社会36)	坂本博司(国語17)	玉城 琉(数学23)	越川義夫(英語22)	三列目右から	東 伸子(事務35)
△三二年三月卒									
A	B	C	D	E	F	G	A		
奥山 勝美	西野 勝裕	武田 忠久	松沢 萌子	中村 悦子	佐藤 友子	銀杏 恵子	阿部千恵子	中田 基邦	藤森 秀章
栗田耕治朗	沢 松一郎	沢 光夫	沢中 草郎	宮田 直次	名嘉地六郎	安田 義雄	吉田 浩二	片桐 勤也	長野 雅聰
栗田耕治朗	沢 松一郎	沢 光夫	沢中 草郎	宮田 直次	名嘉地六郎	安田 義雄	吉田 浩二	片桐 勤也	長野 雅聰
△三一年三月卒									
A	B	C	D	E	F	G	A		
奥山 勝美	西野 勝裕	武田 忠久	松沢 萌子	中村 悦子	佐藤 友子	銀杏 恵子	阿部千恵子	中田 基邦	藤森 秀章
栗田耕治朗	沢 松一郎	沢 光夫	沢中 草郎	宮田 直次	名嘉地六郎	安田 義雄	吉田 浩二	片桐 勤也	長野 雅聰
栗田耕治朗	沢 松一郎	沢 光夫	沢中 草郎	宮田 直次	名嘉地六郎	安田 義雄	吉田 浩二	片桐 勤也	長野 雅聰
△三〇年三月卒									
A	B	C	D	E	F	G	A		
相倉 久八	向井 清	森岡 弘行	山北 善明	山元 謙一	伊藤美紀子	小林 久子	柳田万紀子	高橋 勝之	青木美代子
長谷川次郎(物17)	横山正明(数学21)	中尾澄子(数学25)	田崎幾太郎(国18)	大畑正一(社会36)	坂本博司(国語17)	玉城 琉(数学23)	越川義夫(英語22)	三列目右から	東 伸子(事務35)
長谷川次郎(物17)	横山正明(数学21)	中尾澄子(数学25)	田崎幾太郎(国18)	大畑正一(社会36)	坂本博司(国語17)	玉城 琉(数学23)	越川義夫(英語22)	三列目右から	東 伸子(事務35)

●表紙裏の写真説明
(名前・教科・着年)
一列右から
高橋英夫(体育40)
木村治郎(地学38)
坂本育雄(国語36)
吾野哲也(体育38)
磯野 幸(数学33)
湯本祐之(国語37)
人見春雄(教頭38)
丸岡真幸(校長38)
金子 照(英語17)
築山 博(音楽19)
宇都宮博(英語38)
平田邦男(物理38)
大原昭道(数学37)
西川 進(社会34)
二列右から
吉田史江(事務38)
屋間ヒサ(用務22)
田中厚子(事務37)
赤坂正雄(英語29)
岩田彦太郎
(美術21)
中田重成(地理22)
吉田泰夫(事務40)
長谷川次郎(物17)
横山正明(数学21)
中尾澄子(数学25)
田崎幾太郎(国18)
大畑正一(社会36)
坂本博司(国語17)
玉城 琉(数学23)
越川義夫(英語22)
三列目右から
東 伸子(事務35)
山口浅子(助手40)
広瀬瑞恵(事務40)
本間桂子(助手38)
高橋敬子(保健39)
宮川志づ子(家36)
松浦桂子(英語39)
島村政栄(英語38)
天道佐津子
(図書39)
富沢捷子(体育36)
西岡弘(国語・32)
竹村茂一(数学18)
後藤神戸(国語25)
渡井栄一郎(化21)
大橋敬一(英語39)
四列目右から
吉田泰夫(事務40)
小暮利明(事務38)
平島 満(体育39)
荒井道雄(社会28)
黒岩健一(国語17)
三浦義幸(英語40)
太田泰弘(化学36)
浅沼 清(数学38)
川井光昭(英語22)
高田博司(生物35)
石上二郎(生物22)
阿部桂太郎(書16)
渋谷常助(体育18)
五列目右から
毛利和夫(社会38)
木之下博(事務35)
御子柴栄一(物39)
平松慶輔(地理40)
桃原信幸(用務32)
清水政治
(用務15・23)
井出益男(国語20)
三石辰彦(助手40)
小沢健一(数学39)
写真以外の方
橋 高信(社会18)
照屋至傑(数学17)
国分英太郎(事38)

同窓会の運営はクラスから出ている幹事一名ないし

二名を中心として年に一回幹事会を五月前後に開き、その年度の運営基本方針をきめています。

その席上、中心に活動する方を特に役員とし、その年の行事予定にあわせて役割を

同窓会役員

決め、実際にはそれぞれの役割に従って活動します。

本年度は色々な行事が提案され、それぞれ大いに活動しようということで次の役員の方が決まりました。(氏名卒業年・組・電話・職業)

〈会長〉

渡辺剛章 (20(1)A, 8112989 弁護士)

〈副会長〉

(会館, 会報, 総会, 進路, 同期会)

湖山 聖道 (20(2)A956-3311 内科医)

榎本 幸三 (27E二葉紙業261-5121)

杉本 安弘 (35C富士写真567-9111)

八重樫 健 (39G907-0111内134東工大)

寺尾 邦夫 (39H立教大社会)

〈会報〉(榎本幸三 副会長)

籠 紘 矢 (34D982-0095 博報堂)

定方 昭夫 (38D911-3125 都立大)

長島 敏夫 (40A文京区白山御殿町127)

古川 幸子 (40E板橋区長後町2の20)

奥山由起子 (40A安田火災503-2151)

〈名簿〉

西岡 弘 (20(1)C811-6311 文京高校)

文京高校同窓会報

紫笥 〈第10号〉

昭和40年11月1日発行

発行人 渡辺剛章

編集人 榎本幸三

発行所 文京高校同窓会

東京都豊島区西巣鴨3の853

電話 (981) 8231

印刷 東洋印刷株式会社

表紙デザイン・レイアウト

上野環子 (11期・博報堂)

齊藤南海子 (38D919-2643 博報堂)

長尾 良太 (40C971-1076 早大商科)

〈進路指導〉(八重樫健副会長)

坪井 一弘 (40D981-2738 都立大)

今井 和子 (40D942-1852)

杉本 安弘 (35C富士写真)

〈同期会推進〉(寺尾邦夫副会長)

松林 忠成 (39B811-8890 慶応大)

小林 義弘 (39C957-3001 早大)

松島美紗子 (39E983-4053 共立女)

片寄 重子 (40F971(8947 理科大)

鈴木とし子 (39A971-1814 日本生命)

新巻 映子 (39C821-4020 フジテレビ)

〈会館建設推進〉(湖山聖道副会長)

静谷 晴夫 (23B982-9856 産婦人科医)

長谷部 信 (27E医学書院 811-1101)

榎本 幸三 (27E二葉紙業261-5121)

皆 葉 賢 (30A901-4801 洋服裁断業)

辻 正和 (20(2)A821-1346 不動産業)

荒井 侃一 (40C901-6670)

〈総会〉(杉本安弘副会長)

米山 敦子 (35F821-1907 議員秘書)

杉本つぐ江 (40G日本機械輸出組合進路

指導役員全員 583-7408)

〈書記〉赤坂正雄 〈会計〉西岡 弘。

〈会計監査〉

静谷 晴夫 (22B賛育会病院産婦人科)

光山 保士 (30C811-1459 両国高校)